

# PE(シスプラチン+エトポシド)療法 (ランダ+ラステット)

様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、3~4週間毎に治療を継続します。副作用の状況により、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
			1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17	1/18	1/19	1/20	1/21	1/22
硫酸マグネシウム	腎臓を守ります	2時間	☒	休	休																			☒
生理食塩液		5分	☒																					☒
ホスアプレピタント(プロイメンド) パロノセトロン(アロキン) デキサメタゾン(デキサート)	吐き気止めです	30分	☒	—	—																			☒
デキサメタゾン(デキサート)	吐き気止めです	15分	—	☒	☒																			—
エトポシド(ラステット)	抗がん剤です	1時間30分	☒	☒	☒																			☒
マンニトール	利尿剤です	45分	☒	休	休																			☒
シスプラチン(ランダ)	抗がん剤です	2時間	☒	休	休																			☒
ソルアセトF		2時間	☒	☒	☒																			☒

この週は  
お休みです。

この週は  
お休みです。

腎臓を保護するため、たくさん輸液を点滴します。無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょう。

## 😊 治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目		
		1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17	1/18	1/19	1/20	1/21	1/22		
自覚症状	食欲不振・吐き気																								
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																								
	口内炎																								
	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																								
	手足のしびれ																								
手足のしびれ、感覚が鈍などの症状が出ることがあります。																									
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																								
髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																									
検査値	白血球減少																								
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																								
	赤血球減少(貧血)																								
	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																								
	血小板減少																								
出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																									
	腎機能低下																								
顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																									
	肝機能低下																								
体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなるがあります。																									



- \* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- \* 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- \* それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- \* 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。